

## 南三陸警察署が新庁舎で業務を開始します

南三陸警察署では、東日本大震災により庁舎が被災し、これまでの間、仮設庁舎において業務を行っておりましたが、この度、新庁舎が完成し、3月22日(月)午前8時30分から新庁舎で業務を開始することとなりました。

地域の皆さまの期待と信頼に応える安全安心の拠点として、しっかりと機能するよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

### 新庁舎所在地

南三陸町志津川字新井田34番地166

☎46-3131 (※電話番号は変更ありません)



ゆっくり 走ろう 南三陸

## 南三陸消防署からのお知らせ

### 山火事の防止について

山火事の約7割が春先(3月、4月、5月)に集中して発生しています。

原因としては、枯葉が地上に積もっている時期であること、下草が枯れている時期であること、降雨量が少なく空気が乾燥していること、強風が吹きやすい時期であることなどの環境要因が挙げられます。さらに、春は山菜採りやハイキングなどで入山者が増える季節です。入山者によるたき火や、たばこの不始末なども火災の要因となっています。



- ・火遊びはしない、させないこと。
- ・火を使用した際には、必ず消えたことを確認すること。
- ・たばこの不始末、ポイ捨てをしないこと。
- ・ゴミは指定の場所に捨てるか、持ち帰ること。

※焼却行為は、原則禁止です。焼却禁止の例外もありますので、南三陸町環境対策課に確認のうえ、消防署に届出が必要となります。

☎ 南三陸消防署 ☎46-2677 / 歌津出張所 ☎36-2222

## みなとし

～南三陸のたからもの～



### 沢内板碑群

沢内板碑群は入谷大船沢にある町内最大規模の板碑群で、かつてこの場所には寺があったと伝えられます。立ち並ぶ板碑群は畑地に散乱していたものを山際に集めたものと伝えられ、昭和50年にはコンクリートで固定され、きれいに並べられました。最新の研究では、この板碑群の後ろの斜面部分にそれまで存在が知られていなかった板碑があることがわかりました。板碑群は本来この斜面上に立っていたと考えられます。沢内板碑群全体の板碑数は推定約200基前後とされ、これは室町期単独の板碑群としては三陸沿岸部最大と考えられます。

年代がわかっている板碑でもっとも古いのは応永10年(1403年)のもので、15世紀前半にかけて小型の板碑がつくられ始めました。文字の彫り方が稚拙である点などから、権力者ではなく技術を持った人々が自らのために製作したと考えられます。

☎ 教育委員会生涯学習課 ☎46-2639